

鵜住居地区まちづくり協議会 議事要旨 ③新川原、日向、外山

記

- 日時 平成 27 年 3 月 29 日（日）18 時 00 分～20 時 00 分
- 場所 長内集会所
- 次第
 1. 挨拶
 2. 工事進捗状況及びスケジュールについて
 3. 宅地整備基準（案）について
 4. 現長内橋・歩道橋の取扱い
 5. JR 東日本との協議箇所について
 6. 復興公営住宅について
 7. 学校設計の状況について
 8. 駅前施設整備について
 9. ラグビーワールドカップ 2019 開催に向けた釜石市の取り組み状況
 10. にこにこバスについて
 11. 鵜住居川水門及び片岸海岸防潮堤について
 12. 意見交換会

長内川の歩道橋は大事なもの。新しい橋では、今回のような震災があった場合、迂回して避難所に行かなければならない。維持費が掛かるのは分かるが、市で何とかしてもらいたい。普段は水がないが、万が一のことを考えればそちらが大事では。歩道橋には支柱はないはず。破損しても予算でどうにかならないのか。

- 一番大きな要因は、車道橋の支柱を撤去する際、歩道橋が近い位置にあるため、残しながら撤去するのが困難ということです。復興交付金では、残して整備するということは難しいです。現在の橋と新しい橋で歩いてどのくらい時間差が出るかという検証をしましたが、差はあまり出ていません。
- 前回は要望を受けて、何とか残せないかと検討しましたが、残せないというのが現実です。非常に苦しい結論ですが、何とかご理解いただきたいです。

無理な要望だと思うが、新しく橋は架けられないのか。絶対ここは必要な場所。

- 位置はずれますが、歩く時間はほとんど変わりません。新しい橋を架けるにも億単位のお金が掛かります。長内川は雨が降らないときは渇水している。階段を設

置いてあることも踏まえて、今後皆さんと検討していきたいと思っています。まずは鶴住居の被災した区域の宅地を一日でも早く返すのが優先です。地区の利便性も考えて今後議論していきたいと思います。

→ この問題については自主防災という形で市と議論していきます。（まち協会長）

長内川の陸橋のところにあるガードはなくなるのか。

→ JR が復旧する際に橋が残っているので、おそらくそのまま残る形になると思いますが、かさ上げをするので入り口に段差ができます。残っても鉄道のメンテナンス用になると思います。人の導線としては薬王堂の脇に新しくできるトンネルを使用させていただくこととなります。こちらは大型車も通れますが、歩車道を分離した安全な形になります。前後の道路より低くなりますが、まち全体を嵩上げするので、沢まで逆勾配にならずに排水ができ、ポンプを設置しなくても水が溜まらないようになります。

宅地を嵩上げするが、道路のレベルはそのままなのか。

→ 全部上がります。国道沿いなどの電柱にここまで上がるという目安があります。寺前の三叉路のところまで道路を盛っていますが、そのくらいの高さになります。

薬王堂の前はどのくらいの高さになるのか。

→ 場所にもよりますが、薬王堂の敷地は変わりません。川（北）に向かって造成高が高くなっていきます。新川原の周辺だと高いところで1m弱から数10cmの造成高になります。詳しくは後ほど造成図を見ながら説明します。

鶴住居駅は西側だけでなく東側もある。そちらに人が通る通路を造ってほしい。

→ JR と設計協議を進めていきます。我々もできるだけアクセスはとりたと思っています。駅を挟んで行き来できるような箇所を3箇所造っています。

鶴住居は線路で分断されている。現状維持ではなく、この際なので小さくてもいいので通路を造ってほしい。

→ 造成高など詳細をチェックさせてください。

長内川の堤防の高さはどうなるのか。南側のほうはどのくらいの高さになるのか。排水はどうまわるのか。

→ 堤防の高さは変わりません。その背後に造成する宅地は概ね堤防と同じ高さになります。皆さんの宅地の車の通る道路は5mになり、両側に側溝がつくため、以前より排水は確実に良くなります。

校庭の土の材質はどうなっているのか。今も土ぼこりがすごい。

→ なるべく飛ばない材質で造ると聞いていますが、詳細は確認します。

学校の下の方に宅地ができるので考慮してほしい。

野球の大会ができるような広さのグラウンドになるのか。できなければ鶴住居に代わりになるグラウンドはあるのか。

→ 中学生ですと練習試合はできますが、公式試合はできません。

施設の維持管理や運営はどのようになるのか。

→ 駅前に各種施設ができますので、一括で管理できないか、地元で管理できないかなど、コストが少なく効果的な管理の仕方を検討中です。

これからグラウンドを利用していくにあたって、ほかの大会でも使用するならばグラウンドひとつでは足りない。周辺の市町村と連携して、ラグビーだけではなくサッカーなど他の用途でも使える施設を造れば、全国から人が集まるのでは。

→ わたくしどもも釜石以外との連携を検討しております。

ワールドカップまでに、避難道路や、英会話の勉強、釜石のおみやげなどを考えるため、早めにプロジェクトを立ち上げてほしい。

→ 皆さんがいなければ成り立ちません。今後ともご協力お願いします。

バスの終点は釜石高校の入り口までか、校門までか。

→ できれば校門まで運行したいと考えています。

防潮堤の海側がコンクリートになるのは分かるが、陸側のほうは景観上の配慮はできないのか。

→ 防潮堤の事業（災害復旧事業）の中ではできません。

→ 県と協議して、水海の防潮堤は陸地側（堤防の下の土地）に植生します。そこは市有地なので可能ですが、土地の問題もあります。

防潮堤の法面の下から、県の土地はどのくらいあるのか。

→ 必要最小限しかありません。

→ この件はすごく大事な話なので、この場ではなく、もう少し協議して皆さんにお示しできるようにします。

新しい橋の車道と歩道の境はどうなるのか。通学路として、凍結時のスリップやスピードなどから子供たちの安全は守れるのか。

→ 歩車道の境界に高さ 25cm のブロックがつきます。

ブロックをダンプが乗り越えない保証はあるのか。子供はブロックがあるとその上を歩く。今までは車道橋と歩道橋で分かれていたが、道路の状況が変わるので、尊い命が失われないよう、しっかりと対策してほしい。

→ 冬季には凍結防止の薬剤散布をしていますが、注意喚起の看板やそれ以外のことも検討していきたいと思います。

駅前の整備については、できるだけ早い段階で具体的な案を皆さんにお示しして、ご理解いただきたいと思います。

防潮堤についても県と相談しながらもう少し具体の形をお見せできるようにしたいと思います。

長内橋の話は難しいですが、気持ちは十分受け止めております。可能な限り検討していきますが、現時点では、今の計画と切り離して考えていただき、工事が出来るだけ早く進められるようご協力をお願いします。

ワールドカップについては、避難路のあり方や盛り上げる方法をそろそろ考えたほうがいいという意見がありましたが、まったくその通りです。全てが後手後手になっている状況で、役所も4月からやっとラグビーの担当室が開設されました。色々な方々から応援の言葉をいただいて、期待されているので失敗は許されません。時期が来たら、地元での取り組みの相談もさせていただきたいと思っておりますので、その際はよろしくをお願いします。(市長)